

提出された意見等及びそれに対する市の考え方

案件名 : 都城市子ども・子育て支援事業計画について

募集期間 : 平成27年1月9日～平成27年2月9日

意見等提出件数 : 14件

項目	意見等の内容	件数	市の考え方
全般	市民の意見・要望等を考慮され、努めて計画に反映されるよう期待し、計画の成功を祈念します。	1件	計画実施期間中も、地域や関係機関、都城市子ども・子育て会議の意見を聴取しながら、計画を着実に実施します。
	現状や実態はよく分かったが、全体的にアバウトな印象。今までと違う点は何か、新たに策定する必要はどこにあるのか、等もっと具体的に明示していただきたい。	1件	子ども・子育て支援法第61条に基づき策定する計画であり、既存の事業も含めライフステージごとに子育て支援策を整理し、総合的に子育て支援を実施します。
P13 ③一時保育	仕事復帰に向けて研修を受けるため、一時保育を何箇所かお願いしたら行事前なので受け入れられないと断られた。	1件	一時預かり事業については、計画期間内において供給量を増やす目標を掲げており、供給量確保に向けて取り組みます。また、利用者のニーズに沿った保育・教育・子育てサービスの紹介等を行う利用者支援事業についても、計画に基づき事業実施に向けて取り組みます。
P24 ③児童館・児童センター	児童館の行事カレンダーを支援センターにも置いて周知してほしい。児童館の行事の参加者が少ないときがあった。	1件	子育て支援やイベント等の情報について、集約方法や発信方法などを見直し、効果的に周知・広報できるよう、努めます。

<p>P 70 ①妊娠・出産に関する相談体制・情報提供の充実</p>	<p>母子健康手帳の交付事業について、「初産」のときは特に不安や心配が大きいので、相談体制の工夫などもう少し配慮があると安心できる。</p>	<p>1 件</p>	<p>初産時には、出産後に家庭訪問し、身体的・精神的なケアや今後の継続的な支援は必要ないか、等を聞き取りし、不安なく子育てできるよう支援しています。 実態に即して、計画内容を見直します。</p>
<p>P 72 ①乳幼児の健康管理の充実</p>	<p>月に1回開催している市の健康相談に何度か参加したが、担当の保健師の質がバラバラで、不安なまま終了したときもある。専門的な研修だけでなくカウンセリング技術など聴く力をつけていただき、親に安心を与えられる場になってほしい。</p>	<p>1 件</p>	<p>相談にあたる保健師等の資質の向上を図るため、専門分野の研修だけではなく、接遇向上やカウンセリング力向上に資する研修を積極的に行います。また、研修成果や情報を共有するための勉強会を開催し、職員ひとりひとりの資質向上に努めます。 上記の内容に即して、計画内容を見直します。</p>
	<p>2歳6ヶ月でフッ素塗布も実施してほしい。</p>	<p>1 件</p>	<p>2歳6か月児歯科健康診査時に、フッ素塗布を実施しています。今後も、幼児期からのう歯予防対策を推進します。</p>
	<p>他市のように乳幼児医療の助成期間を延長してほしい。</p>	<p>1 件</p>	<p>子ども・子育て会議での方向性、財政状況等を考慮しつつ、拡充を図ります。</p>
<p>P 73 ③食育の推進</p>	<p>離乳食教室が1回はあったが、幼児食に移行するときにもう1回あるといいと思った。</p>	<p>1 件</p>	<p>離乳食教室は初期、中期、後期と発達段階にあわせた内容を実施しています。あわせて、食生活に関する情報提供や相談に栄養士が対応しています。今後も保護者等のニーズにお答えできるよう、事業の改善に努めていきます。</p>

<p>P 73 ①多様な保育・教育サービスの充実</p>	<p>各家庭の様々なニーズに応える保育サービスの充実案は利用者にとっては大変便利だが、それを受け入れる保育士も子育て世代の人が多いため、休日保育や延長保育を今以上に充実させるとなるとそれに対応して働ける保育士はもっと少なくなると思う。休日・夜間・早朝に預ける場所がないため。そういう点も考慮してもらいたい。</p> <p>もう少し気軽に利用できる一時保育の場を増やしてほしい。ただし、初めての場所ではなく日ごろ利用している支援センターや児童館、子育て団体など、安心できる一時保育を作ってほしい。</p>	<p>1 件</p> <p>1 件</p>	<p>計画に基づき、保育士等の人材確保に努めます。</p> <p>一時預かり事業については、計画期間内において供給量を増やす目標を掲げており、供給量確保に向けて取り組みます。また、身近で親子ともに慣れた施設でサービスを受けることができるよう、実施施設の拡大に取り組みます。</p>
<p>P 74 ①子育てに関する相談体制・情報提供の充実</p>	<p>都城地域子育て支援センターと山之口子育て支援センターの両方の利用者だが、老朽化についてはどちらも等しく、山之口子育て支援センターも改善を要望します。</p> <p>先生方の仕事量も多い気がするので、人員の検討もお願いしま</p>	<p>1 件</p>	<p>今後、公共施設全体の管理計画を策定する予定であり、それに沿って施設の計画的な維持に努めます。</p> <p>また、子育て支援事業のニーズ量は不足している状態であり、市全体の支援センターの配置等の検討を行い、ニーズ量を考慮しながら計画に基づき供給量確保に取り組みます。</p>

<p>P77 ①子育てを支える人材の育成と確保</p>	<p>す。</p> <p>子育て支援センターは天候に左右されず赤ちゃんでも遊べる唯一の場所であり、無料で様々な行事や育児相談もできて、大変助かっている。口コミでその存在を知ったが、母子手帳をもらうタイミングで案内がもらえたらもっと利用が増えると思う。</p>	<p>1件</p>	<p>母子手帳の配布時に、支援センターの案内をしていますが、さらに周知を図るため、他の子育て支援策と同様、周知方法等を見直します。</p>
	<p>地域の人だけでなく、シルバー人材の活用などを考えてみてもいいと思います。</p>	<p>1件</p>	<p>保育所等において、60歳以上65歳未満の高齢者等を、一定の条件の下雇用している場合において加算を実施し、高齢者等の雇用促進を図っています。今後も同様の取組を続けます。</p>